

CAMPUS



看護学部 看護学科
大学院看護学研究科 看護学専攻(修士課程)

新潟県立看護大学の **建学の精神**

ゆうゆう・くらしづくり

- 地域とともに発展する大学
- ヘルスケアに携わる関係者の生涯学習への期待に応える大学
- 県民のくらしづくりに貢献する大学
- 独自性をもってゆうゆうと、看護学教育・研究に邁進する大学

新潟県立看護大学の **mission** (使命と任務)

地域文化に根ざした看護科学の考究

- 風土と文化の多様性の上に成り立つ社会・経済の構図、及び人々のヘルスケア授受の振る舞い行動に関すること
- 個人・地域・国際社会各々の文化に根ざしたヘルスケアの質の向上に関すること

新潟県立看護大学の **入学者受入方針** (アドミッション・ポリシー)

1. 看護をはじめとする保健・医療・福祉の分野に興味関心のある人
2. 人間を尊重し、人の喜び、痛み、苦しみを分かち合うことのできる人
3. 豊かな感性で他者の言葉に耳を傾けかつ自己を表現できる人
4. より高い基礎学力を有し柔軟かつ論理的な思考ができる人

新潟県立看護大学は、「地域文化に根ざした看護科学の考究」を使命として平成14年4月に開学しました。

これまで、県民の皆様から寄せられた強い期待に応え、高い資質を持った看護職者の育成や、地域課題の研究等に積極的に取り組んできました。その結果、大学院を含め680名の優秀な卒業生・修了生を県内外の医療機関等へ送り出し、多くの医療現場から高い評価を受けています。

さて、近年の医学・医療技術の進歩はめざましく、看護職者の果たす役割は一層高度化・専門化が進み、地域から求められる期待もますます大きくなってきています。

これから入学を希望される皆さんが、豊かな自然と多様な歴史のあるこの上越の地で、意欲ある教職員とともに高い資質を持った看護職者を目指し、新潟県立看護大学で青春の4年間を過ごしていただきたいと思います。

そして、看護職者となった皆さんが諸先輩方とともに医療現場等で活躍していただけることを心から期待しています。



新潟県知事
泉田 裕彦



新潟県立看護大学学長
渡邊 隆

日本の看護を支える

新潟県立看護大学は、2002年4月に地域に開かれた大学として開学され、学部で、看護師、保健師、助産師を養成し、大学院では、より実践的な看護研究を行ない、看護研究交流センターでは、地域社会への貢献を目指しております。

—私たちは人々のくらしを支えます—

「ゆうゆう・くらしづくり」をめざす人々を支え、「地域文化に根ざした看護学科の考究」を大学の使命として発足しました。私たちの大学は、看護学部看護学科と大学院看護学研究科(修士課程)をもつ「看護」専門の大学です。大学院には、専門看護師(CNS)教育課程も併設されています。

—新しく求められる看護とは—

21世紀に入り、医療と看護をとり巻く状況の変化は、めまぐるしいものがあります。医療の進歩とともに、少子高齢化の進展や健康に対する意識の高まりから、より患者の視点に立った質の高い看護の提供が求められています。さらに複数の病気や障害に苦しむ生活者に対する、総合的知識の統合を必要とする看護や、地域の健康問題に対応する看護が求められています。更には、グローバル化の進展に伴い、感染症、災害、貧困、など社会問題に対応する看護支援も求められてきています。

—私たちの看護教育は—

最近の環境や意識の変化に対して、第一に看護に必要な広い最新の知識の習得と、実践力、第二に最新の医療技術、手技を習得する姿勢、能力が求められています。さらに、将来をみすえ、健康のみならず、その人の生活の質を重視した看護を提供するために必要な資質、能力や、看護の発展に必要な資質、能力と、幅広い総合性や深い専門性、高い管理能力等が求められてきています。それらに対応できる人材の育成をし、それを求めている社会へ送り出すのが、私たちの大学です。

私たちの大学のめざす教育は、看護に必要な知識や技術を習得することに加えて、身につけた知識に基づいて思考する力とその思考を基に状態に応じて柔軟に行動する力をもつ人材、つまりいかなる状況に対しても、知識・思考と行動をくり返すことによって、最善の看護を提供できる人材として成長していく基礎となるような教育を私たちの大学は、提供していきます。

本学は一年次から四年次にかけて少人数教育に取り組んでいます。年次進行とともに逐次人間の健康の成り立ちや病態のメカニズムを学びつつ、看護の専門知識・技術を学習します。三年次からは、本格的な臨地実習が始まります。四年次には、各自が希望する場所での総合実習、専門ゼミナールを経て研究論文を作成いたします。

大学院修士課程においては、上級看護専門職者としての能力向上のための学理を修得するとともに、看護学における実践的な課題を研究テーマとした修士論文にとり組みます。研究指導は、各指導教員の開設するゼミナールにおいて少人数で行なわれます。

—希望をもって日本を支えます—

2012年3月には大学看護学科の第七期生が卒業し、大学院看護学研究科修士課程の第五期生が修了し、これまでに学部生655名、修士院生25名を社会に送り出したこととなります。これからも益々の教育と研究環境の充実を目指してまいります。皆さんと一緒に日本の「看護」に貢献して行きたいと願っています。

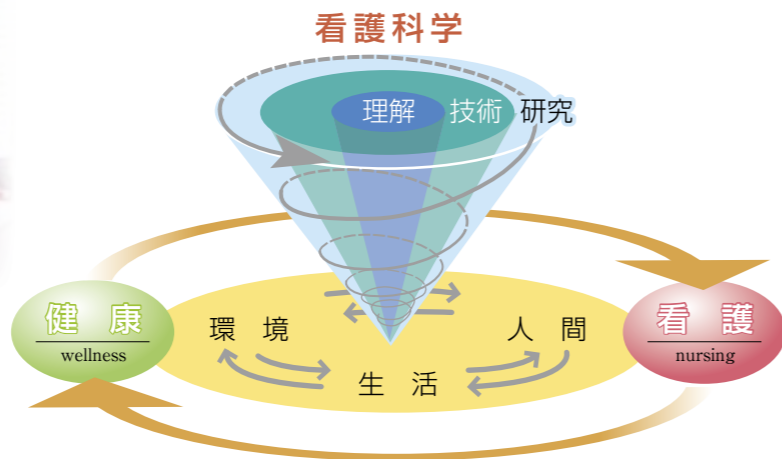


校章に込められた思い

Niigata College of Nursing のNiigata の「N」、Nursing の「N」と新潟県の県花「チューリップ」とを合わせイメージした。赤の「円」は燦然と輝く希望の太陽とみなぎる活力を、「N」は手に手をつなぐ看護の人・もの・情報の発信と保健・医療・福祉の総合的視野に拓く創造性を表現し、これは又、21世紀をリードする新潟県立看護大学が力強く飛翔発展する雄姿を象徴しています。



現代社会の看護に対するニーズは疾病の予防、健康保持から社会復帰、ターミナルケアに至るまで広範囲にわたっています。こうしたニーズに応えられるよう、新潟県立看護大学では知識・技術を備え持ち、人が何を感、何を望んでいるのか考え、受け止めることのできる優れた人材を育成します。



「人間」を理解することからはじめ、私たちをとりまく様々な生活環境から影響される健康を、看護の視点から学んでいきます。

看護大学が目指すこと

いのちの大切さ、ひとの喜びや悲しみを理解できる豊かな人間性。

看護にとって何よりも大切なこと、それは「こころ」です。新潟県立看護大学では、人の喜びや悲しみをわかちあえる豊かなこころを育てます。

あらゆる生活場面に対応できる技術と知識、そして科学的判断力を養います。

深い洞察力をもって自己成長への志向を育むとともに、基礎的・先進的知識と技術を学ぶことにより、多様に化する人々の健康と時代のニーズに柔軟に対応できる人材を養成します。

看護を保健・医療・福祉の総合的な角度から見つめ、コーディネートできる能力を身につけます。

保健・医療・福祉の総合的な視野を持ち、関連分野の人々と連携・協力して行われる実践を通して、全体を調整・管理できる能力を身につけます。

コミュニケーション能力を養い、社会の変化を察知する。

多様化する情報的的確に捉え、自らも学習を積み重ねながら正しく発信する能力を身につけます。

グローバルな視野で物事を考えることのできる、国際派の人間に。

地域や国を越え、看護の活躍の場がますます広がる中、語学力とともにこれからの国際社会で活躍できる人材を育てます。



履修年次別授業科目

科目群	履修年次	1年次		2年次			3年次		4年次	
自由選択科目	助産学								助産学I 助産学II 助産学実習	
専門科目	看護の探究							看護研究法	専門ゼミナールI	専門ゼミナールII
	看護の統合								看護行政論 総合実習	国際看護活動論 看護管理 看護倫理 総合科目
	地域生活看護			老年看護学I 精神看護学I 公衆衛生看護学I	老年看護学II 精神看護学II 在宅看護論 公衆衛生看護学II	老年看護学演習 精神看護学演習 公衆衛生看護学III	老年看護学実習 精神看護学実習 在宅看護論演習 公衆衛生看護学演習		在宅看護論実習 公衆衛生看護学実習	
	臨床看護			母性看護学I 小児看護学I 成人看護学I 小児看護学実習I	母性看護学II 小児看護学II 成人看護学II	母性看護学演習 小児看護学演習 成人看護学演習	母性看護学実習 小児看護学実習II 成人看護学実習			
	基礎看護	看護学概論	看護技術論 基礎看護技術演習I 基礎看護学実習I	基礎看護技術演習II 基礎看護学実習II						
専門支持科目	人間のからだと健康	形態機能学I 形態機能学II 感染学	臨床病態学I 臨床生化学	臨床病態学II 臨床栄養学 公衆衛生学	臨床薬理学 疫学	保健統計演習				
	人間と情報	情報処理演習	情報科学							
	人間と社会			保健・医療行動科学 社会福祉概論	医事法 行政法	社会保障論	健康医療政策論		地域社会と住民組織 地域経済論	
基礎科目	総合	基礎ゼミナール								
	健康スポーツ		ふれあい実習							
	健康スポーツ	健康スポーツ学I	健康スポーツ学II							
	英語	英語コミュニケーションI 英語ライティングI 英語リーディングI	英語コミュニケーションII 英語ライティングII 英語リーディングII	英語コミュニケーションIII 英語ライティングIII	英語コミュニケーションIV 英語ライティングIV	英語リーディングIII 英語リーディングIV				
	人間と自然	生物学 化学	環境生態学 自然人類学							
人間と文化	心理学 教育学 文化人類学	社会学 哲学 法学						宗教学		

※ 3年次編入学生の授業科目は、別途指定します。



豊かな自然とあたたかい人に囲まれて、 貴重な学生生活を送ることができる キャンパスです。

海と山に囲まれ、豊かな自然に恵まれた『上越市』。本学は、桜の名所として知られる高田公園も近く、城下町としての歴史や文化にふれる絶好のロケーションにあります。充実したキャンパスライフの拠点として、看護のプロを目指すにふさわしい環境がここにあります。



▲キャンパス全景



▲レセプションホール

3階まで吹き抜けの広々とした空間は学生の交流の場でもあります。音響効果に優れた建物構造を活かした演奏会などにも利用できます。



▲球技大会 入学時の緊張も、学外オリエンテーションや球技大会などの親睦行事の後にはほぐれているでしょう。



自治会は大学生活を サポートしています

小林 由貴
平成23年度自治会長



この大学は小規模な単科大学です。だからこそ、学生同士の結束力が強く、また教職員とも仲良くできるようなアットホームな雰囲気が長所です。私の所属している自治会は、大学生活をより充実したものにするため、学生が協力して活動している組織です。各学年の代表者数名が集まり、自治会行事の企画・運営や種々の活動の支援を行っています。4月は新入生歓迎のための新歓レセプションや球技大会、5月は自治総会、11月は桜運祭といった自治会行事があります。これらの企画・運営は大変ですがやりがいがあり、学生の大学生活をより充実させるために欠かせないものです。また本学のサークル活動は室内外のスポーツをはじめ、軽音楽やボランティアなど多岐に渡り、この活動も充実しています。大学内の活動に留まらず、高田祭で行われる民謡流しなど地域の催し物に参加することもあります。自治会行事やサークル活動等を通して多くの人との交流を深めることができ、皆積極的に参加しています。



◀ふれあい実習

学外に出て地域住民とともに身体を動かす。後期には、このような授業もあります。(詳しくは14ページ)

新生活

伏見 侑馬

1年生

出身校：新潟県立新津高校

大学での新生活を始めてみて、一人暮らしのことなど不安がいっぱいでしたが、同級生とも仲良くでき、またサークルなどで知り合った先輩方のおかげで楽しい大学生活を送ることができています。また、男子の数は少ないですが、逆に先輩方や同級生のひととの団結力が深まると思うので、安心してください。この大学で立派な看護師をめざして一緒にがんばりましょう。



- ### 1年生の ある1日
- 07:30 起床。
 - 08:00 朝食と身支度。
 - 08:40 アパートを出て、歩いて大学へ。
 - 08:50 午前中の授業、90分の2コマの講義を受ける。
 - 12:00 昼食は学食で、野菜などのバランスのよい食事を選ぶ。
 - 12:50 午後の授業は3コマ連続。
 - 17:40 授業終了。着替えてサークルへ。
 - 20:00 サークル終了。近くのスーパーで夕食の材料を買ってアパートへ。
 - 20:30 遅い夕食。
 - 21:30 眠いけど、授業の課題と復習。
 - 23:00 入浴後、テレビを見てのんびり。
 - 24:00 就寝



▲入学式

充実&満足の日々

斎藤 麻未

1年生

出身校：秋田県立大曲高校

初めてのことばかりの一人暮らしですが、入学してすぐできた友人たちやサークルで知り合った先輩方のおかげで、楽しい毎日を送れています。1コマ90分という大変な授業ですが、自分の学びたい授業を選択し、先生方の面白いお話を交えた授業はなかなか味わいがあります。あなたも、このような過ごしやすい環境の中で、学校も私生活も充実した毎日を送ってみませんか？



- 1年生の授業は、講義が中心です。勉強することがたくさんある看護の教育課程では、1年生のうちから単位取得に励まねばなりません。
- 情報収集力・情報発信力の育成を重視する本学では、英語やIT・情報処理に関する授業が充実しています。
- スタディ・スキルや実習での学習力を高めることを目的とした少人数制クラス（基礎ゼミ、ふれあい実習）が1年生のうちからあり、早くから小集団での主体的な学び方に慣れていきます。
- 一年生の最後には、病院実習があります。
- 1年生のうち1週間のスケジュールが比較的、規則的なので、サークルやボランティア活動、アルバイトなどで社会経験を積む時間的余裕もあります。



▲基礎ゼミナール

1年次から大・中・小ささまざまなサイズのクラスで授業を受けます。単科大学である本学の特色のひとつと言えます。





◀合同講義室
全107席あり100インチのビデオプロジェクターや資料提示装置を完備しています。

将来に向かって、高まる思い

鏡味 庸華
2年生
出身校：三重県立津東高校

この大学に入学して1年。課題やテストも次第に増え、忙しいながらも充実した日々を送っています。2年生になり、専門的な授業が増えてきたので、1年次よりも看護大学生らしくなってきたという実感とともに、将来自分の立つ臨床の場を想像すると、身のひきまがる思いです。今後も看護学における知識や技術をしっかり習得し、人間的にも成長できるように、毎日を有意義に過ごしていきたいと思っています。



2年生の ある1日

- 07:00 起床。
- 07:30 朝食と身支度。
- 08:30 アパートを出る。天気の良い日は自転車だが、今日は雨のため車で登校。
- 08:50 午前の授業、90分の2コマ講義。
- 12:00 みんなで楽しくお弁当を食べる。学食もおいしい。オススメは日替わり定食。
- 12:50 午後の授業開始。2コマ連続。
- 16:00 授業終了。友達とおしゃべりをして帰宅。
- 18:00 アルバイト。
- 22:00 帰宅。ゆっくりと入浴して、疲れをとる。
- 23:00 授業の課題をすすめる。
- 24:00 就寝。

3年生の ある1日

- 06:00 起床。
- 07:00 朝食後、荷物の点検。実習着は清潔か。実習要項と実習記録はちゃんとかばんに入っているか。
- 07:50 アパートを出る。
- 08:00 大学に到着。大学から実習病院へ。
- 08:30 今日は、小児病棟での実習。
- 12:30 昼食時間にほっとひといき。パンをいそいで食べた後、同じグループの学生と記録の整理をする。
- 13:30 再び病棟へ。
- 16:00 実習病院から大学にもどって実習記録の整理をする。実習指導者からアドバイスされたことを教科書で確認。
- 20:20 ようやく帰宅。
- 20:30 夕食を食べ入浴。予習のあと、明日の実習で子どもと一緒に遊ぶために折り紙の練習をする。
- 23:00 実習中は体力があるので早めに就寝。

実習に向けて

吉樂 恵

3年生
出身校：新潟県立十日町高校

私たち3年生は今、9月から始まる領域別実習に向けて、日々学内演習に取り組んでいます。いくつもの演習が同時進行しているのもとても大変ですが、充実した毎日を送っています。勉強の傍らサークル活動などで様々な人と関わることで、交流を広げることが出来ます。これらの積み重ねによって、看護の道で自分が何をやりたいのか段々と明確になってきたと感じています。それを形にできるように、これからも様々なことを吸収していきたいです。



充実した学生生活

西岡由香里

3年生(社会人入学)
出身地：新潟県上越市

私は子ども二人の子育て中ですが、こちらの大学に入学しました。看護の世界に入ってあつという間に三年目となりました。大学に入ってから学習で人間の仕組みの素晴らしさ、またそれが壊れた時のもろさを学びました。看護の必要性やあり方を理解し、増々学びたいという思いを強くしています。育児・家事との両立は大変ですが、温かく理解ある先生方、家族やクラスメイトに支えられながら、充実した学生生活を送れる環境に感謝しております。



●2年生では、はじめて患者様に看護援助を行う「基礎看護学実習Ⅱ」があります。この実習の前後から、続々と専門性の高い授業(講義・演習)が続きます。

●7月には学生主催の継燈式があります。いよいよ病院実習が始まり、看護職に向けての第一歩を踏み出すことを自覚する行事です。

●2年生は、学生自治会やサークル活動、地域の行事を引っ張っていく中心的存在。桜連祭(大学祭)も2年生の活躍なしには成り立ちません。これらの活動をとおして、企画力や実行力が磨かれていきます。

●本学学生の日本学生支援機構奨学金受給率はおよそ5割となっています。自立志向の高い学生の中には、さらに、積極的にアルバイトにも従事する人もいます。3年生以降は、実習の連続で、時間的にも気力・体力的にもアルバイトとの両立は難しくなります。実習に入った3年生の先輩からよいバイト先を引き継ぐこともあります。

一日一日を大切に

溝口 大智

2年生(社会人入学)
出身地：新潟県新潟市

2年生になり、成人看護学や老年看護学など専門的な授業が増えました。とくに静脈血採血など身体侵襲を伴う演習が入ってきたのは、1年生と違うところだと思います。そしてこの時には、1年生で学んだ人体の構造などの基礎的な知識がとても重要なことだと気づかされました。今まで学んできたことを再度確認して、これから学ぶ知識や技術を自分のものにできるように一日一日を大切に頑張っていきたいと思っています。



◀桜連祭

11月に行われる自治会主催の大学祭です。



▼継燈式 臨床実習を行う前に看護の道への決意を述べる儀式です。



▼成人看護学演習

学生はデモンストレーションを見学し、手順や留意点をイメージしてから実技練習を行います。



看護学実習

実習は主に上越市および近郊の病院や施設等の協力を得て行います。

実習施設の例

- | | |
|--------------|----------------|
| 新潟県立中央病院 | 老人保健施設 |
| 新潟労災病院 | 特別養護老人ホーム |
| さいがた病院 | 訪問看護ステーション |
| 上越総合病院 | 自治体(保健所、市役所など) |
| 上越地域医療センター病院 | など |

●3年生の大学生活は、看護学演習と病院実習が中心となります。

●看護学実習では、3週間ごとに病棟を移り看護の各領域の実際を、看護教員・実習指導者の指導を受けながら学びます。実習は1グループ5名程です。

●学内の講義・演習で勉強したことを基礎に、試行錯誤の中、自分自身で課題を見つけ、学習していかねばなりません。目標とする看護職に近づく第一歩です。

●実習すべてをやり終えたときの充実感はひとしおです。看護という仕事の大変さだけでなく、よろこびも知ることのできる貴重な時間でもあり、忘れられない思い出となります。

4年生の ある1日

- 06:30 起床。朝食。荷物の点検。地域看護学実習では実習地が遠いので、忘れ物をすると大変困ることも。
- 07:30 同じグループの学生の車に同乗し、実習先のB市保健センターへ。
- 08:50 実習地到着。
- 09:00 実習指導者やセンターの職員の方々に朝のあいさつをして、そのまま実習へ。今日は、実習指導者ととも家庭訪問。
- 12:00 昼食と記録整理。
- 13:00 再び実習活動。午後は、センターでの健康教育に従事。
- 17:30 実習先を出る。
- 18:30 グループ同疲れ果てたので、記録整理の打ち合わせをし、今日は、帰宅。
- 19:00 夕食、入浴。その後、家庭訪問の状況を思い出し、明日の事例検討会の準備。
- 21:00 がんばりすぎはよくないと思い、テレビで気晴らし。
- 23:00 就寝。



▲情報科学教室
パソコン102台を使用し、文書作成、表計算、データベースの検索、作成等についての演習を行います。

支えてくれる人との絆

大竹 駿

4年生

出身校：新潟県立三条東高校

病院での実習が終わり、多くの事を学びました。実習は自分の学びを活かしたり、メンバーで助け合ったり等、とても良い経験になりました。今年は実習の他に卒業研究や国家試験と、昨年以上に忙しい年になります。そんな私を支えてくれるのは人々との絆です。友人や実習で出会った患者さんの笑顔が私のエネルギーになります。大学生活最後の1年を、有意義に過ごしていきたいです。



主体的に学べる環境

鈴木あゆみ

編入4年生

出身校：国立病院機構
山形病院附属看護学校

編入生ということで、入学前は大学生活に馴染めるかとても不安がありました。しかし、同級生、先輩や教職員の方々のおかげで今は充実した毎日を過ごしています。

大学は専門学校とは異なり、積極的に学ぶ場です。本学は、主体的に学習するための充実した環境が整っています。私は今このような環境の下、看護師・保健師に必要な知識・技術を楽しく学んでいます。



- 4年生は、大学での勉強の仕上げの年です。公衆衛生看護学実習の他、学生各自の興味関心に基づいて行う専門実習と卒業研究があります。
- 卒業研究の成果は、学内発表会で発表します。〔2011年の卒業研究の例〕リラクゼーションを目的とした足浴の方法についての検討（基礎看護学領域）、がん性疼痛のある患者へのタッチングの効果（臨床看護学領域）、作業所に通う精神障害者が語る自己価値の気づき（地域生活看護学領域）
- また、看護師・保健師（助産学選択の場合は助産師も）の国家試験の勉強にも取り組まねばなりません。本学では3年生前期から国家試験模試を受験推奨し、国試対策に力を入れています。
- これらと平行して、就職活動も行います。たいへん忙しい日々となりますが、3年生のときの実習を乗り越えた分、少しは楽だと感じられるかもしれません。



看護学部長

小泉 美佐子

今日、看護はあらゆるヘルスケアの場および地域社会において、健康の増進、疾病の予防および身体的精神的に健康でない、あるいは障害をもった、あらゆる年代の人々に看護ケアを提供しています。看護を学問的に支えるのが看護学であり、4年間の教育課程では、医学や心理学、健康を支える社会システム・制度、生活や文化の影響といった他の学問領域の知識を基盤に、看護ケアの要素となる看護の知識（Science）、技術（Skill）、精神（Spirit）を学習していきます。

人々の健康を守り、人の心の痛みや喜びに寄り添う看護の仕事は、とてもやりがいのある専門的な職業であり、様々な人との出会いを通して人間的な成長を育むことができる仕事です。本学は単科の看護大学ですが、教員・学生の互いの顔が見える少人数教育をモットーとしており、学生の皆さんは先輩・後輩の垣根を越えて同じ道を志す仲間と出会い、充実した学生生活を送っています。皆さんが本学の一員として加わることを心から歓迎いたします。



基礎看護学領域

Niigata College of Nursing



看護の基礎となる理論や技術を学びます。

基礎看護学は、看護専門科目の学習の入り口にあたります。

1年次前期に学習する「看護学概論」では、看護学とは何か、看護学の基本的な概念と理論を、看護の歴史や制度をふまえて学びます。また、職業としての看護や看護活動についても理解します。さらに、基礎看護技術の知識と技術を習得するための学習を行います。「看護技術論」は看護技術の意味について考えるとともに今日行われている基本的な看護技術個々の目的を認識し、技術を適用する際に必要な基礎的知識・考え方について学びます。それに続く「基礎看護技術演習Ⅰ」では、看護援助の基本となるコミュニケーションや観察技術、日常生活援助技術などの演習を行います。その後、

初めての病院での実習となる「基礎看護学実習Ⅰ」では、看護活動の見学や患者さんとの関わりを主体とする実習を行います。

2年次には「基礎看護技術演習Ⅱ」として、診療に伴う援助技術および健康査定に必要なフィジカルアセスメントの技術の基本を学ぶとともに、事例演習による看護過程展開の技術を学習します。基礎看護学の学習の最後には、「基礎看護学実習Ⅱ」を行います。この実習は、病院における実際の看護活動に触れ、習得した看護技術を適用して、患者の健康状態や置かれた状況に見合った日常生活援助を実践することを学びます。これらを学習し、各専門領域の看護学の学習へと進んでいきます。



臨床看護学領域

Niigata College of Nursing



臨床看護学領域は4つの分野から構成されています。

2年次の授業では、講義の中で、知識と理論を中心に、母性看護学、小児看護学、成人看護学の各分野に特徴的な病態と看護を理解していきます。各分野の看護学についての理解を深めるには、1～2年にかけて学ぶ「形態機能学」や「臨床病態学」の知識が重要になります。

3年次では、2年次で学んだ知識を基に、前期の演習で、実際の臨床場面を想定した上で、患者や家族のかかえる問題を取り上げ、アセスメントおよび援助方法を具体的に学びます。

臨床看護学領域では、母性小児看護学実習室、成人看護学実習室、シミュレーション室など、学生が援助技術を自己学習できるように設備や器材を充実させています。演習では、知識・技術の再確認をすることができるなど、かなり臨床に近い看護を学ぶことができます。

3年次後期には、いよいよ領域別看護学実習が開始されます。実習は、1グループ5名程度の少人数制で展開していきます。主に上越地域の病院で実習を行います。また小児看護学では、保育園の実習も取り入れています。

4年次には助産師を目指す学生は、選択科目として、助産学の講義・実習を他の科目と平行して学習していきます。

母性看護学

母性看護学は、女性のライフサイクルで性と生殖にある女性を中心に、新生児、父性あるいは父親とその家族や地域を含む人々の健康の保持増進に必要な知識や理論、母性看護特有の看護技術、実践を学びます。

小児看護学

乳児期～思春期までの子どもと家族を対象に、子どもの健全な成長発育を促すとともに、小児期に特有な健康現象に対して、さまざまな知識・理論・援助技術・実践方法を総合的に学びます。

成人看護学

人生の中で最も長い時期を生きる成人期に生じる特有な健康現象に対して、さまざまな理論、援助技術と、その実践方法を学びます。

助産学

母子保健の発展に貢献し、自分らしい出産、女性の生涯を通じた健康支援ができる助産師のあり方、さらに助産に必要な高度な専門知識を基本とした実践方法について学びます。



地域生活看護学領域

Niigata College of Nursing



地域生活看護学領域は、老年看護学、精神看護学、地域看護学の3つの看護学分野から構成されています。

老年看護学は、高齢者の尊厳に深く注目しつつ、その人らしい自立のあり方を支援するための基礎能力を育てることを目指しています。「老年看護学Ⅰ」では高齢社会、ならびにそこに生きる高齢者とその家族の実態や問題への理解を通して、老年期の発達課題に対応した看護の進め方を、「老年看護学Ⅱ」では老年期特有の生活や健康上の不具合を把握し、それを解決するための看護の方法を学びます。さらにこれらの学びをより実践的かつ総合的に深められるよう、「老年看護学演習」ならびに「老年看護学実習」があります。実際には、高齢者から生活史をうかがう、ロールプレイ、グループ討論など、皆さんの感性と思考をフル回転させるような体験学習プログラムを取り入れながら展開します。

精神看護学は、人がより豊かな生活を送るために必要な精神の健康について考え、人と人、人と環境との関係の中でその人にとってより良い精神の健康に向けて、看護の専門職として援助する基礎的な能力を育てます。「精神看護学Ⅰ」では、精神の健康を理解するために必要な心の機能について学び、現代社会に生じているさまざまなメンタルヘルスの課題を理解します。「精神看護学Ⅱ」では、病としての精神疾患を具体的に理解し、基本的なケアの方法について学びます。そして、これ

らをもとに、演習では、ケアに活かすリラクゼーションやレクリエーションの技法などを取り入れながら、事例についてケア計画を立て、人をありのままに理解し、自分自身を活用しながら実践できる看護の基本的な技術を習得していきます。

地域看護学は、公衆衛生看護学と在宅看護論で構成され、2年次から3年次に学内において、地域に暮らす人々の健康の保持・増進とQOL（生活の質）の向上をめざす看護を学びます。「公衆衛生看護学Ⅰ」では、地域を基盤とした公衆衛生看護活動の基本をヘルスプロモーションの視点から理解を深めます。「公衆衛生看護学Ⅱ・Ⅲ」では、個人・家族・集団・組織を対象とした保健師活動の展開方法・技術と、健康に関する法律や制度を理解しながら乳児から高齢者までの各ライフステージの特徴をとらえた支援の実践を学びます。また、「在宅看護論」では、在宅で療養する人々とその家族が質の高い生活を継続できるように支援するための基本的知識と技術を学びます。そして、これらをもとに、4年次に保健所・市町村、訪問看護ステーションにおいて公衆衛生看護と在宅看護活動に参加し、住民や他職種と協働する中で看護の役割を学び、保健師・訪問看護師の基礎的な実践能力の習得を目指します。



生物・医学領域 《自然科学》

Niigata College of Nursing

看護学における
基盤科目としての生物学、
形態機能学、臨床病態学を
担当する領域です。



自然科学の学問分野から人体を見渡すことにより、常に自然における人間の位置を考慮し、生物としての人間の在り方を考えていきます。また、複雑にして巧妙な人体の構造と機能を理解しつつ、人類と疾病の関わり、疾病のメカニズム、および病態の変化を探究していきます。

生物学ではヒトを含む生物の基本的単位である細胞の構造とその働き、細胞が集まって作る人体を構成する組織、またそれらの情報をもつ染色体などについて講義と顕微鏡実習を通して学びながら自然界の中における「生物としてのヒト」と「歴史的存在としてのヒト（進化）」の理解を深めます。

形態機能学では骨や筋などの運動器系、脳や神経などの神経系、心臓や血管などの循環器系、胃や十二指腸や肝臓などの消化器系その他働きの違いにより分類された各系統別に正常な諸器官の構造・機能を学びます。すなわち各器官の位置や形態学的特徴と共にその働きや各器官の機能的な相互関係を学

習します。

臨床病態学では、主要症候の概念や病態生理、疾病発症のメカニズムについて学びます。私たちの生命は消化器系、循環器系、泌尿器系などの諸器官が神経系や内分泌系による統率のもとでバランスよく働くことによって維持されています。これらの働きが障害された状態が疾病です。身体所見や検査所見にも言及し、疾病に関して総合的な理解を深めます。これらを学ぶことにより、疾病を持つ人間を全人的に見つめ、回復を促進させるという看護の専門性の基礎になる病態の正確な把握ができることを目指します。

各教員の専門分野は異なりますがそれゆえそれぞれの持ち味を生かした教科内容を提示することができます。このことによって学生諸君は、恒常的な感動体験を得ながらこれらの分野を学ぶことができ、その結果看護の専門性獲得に必要な生物医学的な学びを深めることができると確信しています。

ふれあい実習

人間環境科学領域と生物・医学領域の教員が主体で行う実習です。地域で暮らす人々の日常生活の成り立ちや生活の基盤を地域の人々との交流を通して知り、生活者の視点に立って考えることを目指します。また、この実習により看護の対象が個々に生活し自らの健康や生活の質を考えながら暮らす生活者であることを実感します。



基礎ゼミナール

専門の異なる10人の専任教員による少人数の参加型授業です。大学での学習に必要な基本技能ををほどこしながら、知的探求の世界にいきないます。どのゼミでも、討論・調査・報告・発表をグループ全員で積み重ねる学習を行います。



人間環境科学領域

Niigata College of Nursing



人間環境科学領域は、
下記の科目を教授する
7人の教員から
構成されています。

自然人類学

自然人類学は、生物としてのヒトを研究する学問です。われわれ人類は、高度な文化を発達させてきましたが、それは他の生物と、どこが違っていったのでしょうか。また、ヒトは1回の出産で1人の子供しか産みません。そして難産になりました。どうしてでしょうか。こうしたことに答えていくのが自然人類学です。また、人類は少なくとも数万年前から弱者へのケアの心性や死者を弔う心を持っていました。看護職者として巣立っていく学生諸君には、是非自然人類学から多くの人間の特性を学び、将来に活かして欲しいと考えます。

社会学

1学年時開講の「社会学」では、社会学の基本的な概念である「集団」「役割」「地位」といった概念を通して、近代家族と人間関係の意味について学びます。2学年時開講の「社会福祉概論」では、一人の生活者としての視点から捉えた福祉制度について考えます。4学年時開講の「地域社会と住民組織」では、エネルギー施設や福祉施設などへの反対運動や新潟水俣病などの問題から地域と住民運動の特性について考え、新しい市民運動としてのNPO活動等の可能性について学びます。

保健・医療行動科学

人は、日常生活の中で、自らの健康を守り高めるために、さまざまな行動をとっています。保健・医療行動科学では、まず、これらの身近な行動をいかに観察するかから勉強を始めます。そして、健康現象の理解、健康教育や患者教育などの実践応用に広く活かされているさまざまな理論・根拠となる考えについて、学習を進めていきます。

英語

英語の授業では、看護学生の読解力・記述力・会話を向上させるため、さまざまな工夫をしています。「英語リーディング」では、看護や医療の問題などについて英語で概観できるよう、教材を精選し新聞記事の活用も行いながら指導しています。「英語ライティング」では、基礎的なパラグラフ・ライティングの学習から、看護に関する英文をもとにしたライティングの指導を行っています。「英語コミュニケーション」では、ネイティブ・スピーカーが授業を行い、特に病院などにおける英語でのコミュニケーション能力が向上するように指導を行っています。

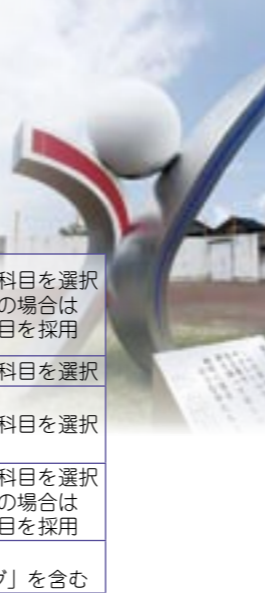
情報科学

情報の学習では、情報リテラシーとコンピュータエシックスを基盤とし、将来必要となる情報科学に関する行動様式や思考様式の力を培うことを目標としています。1年次では、基本的なリテラシー習得と情報処理の持つ長所・短所の把握を行いながら、方法処理の原理を学びます。3年次では、論文作成に必要な統計処理や保健統計の考え方を学習します。



入試概要

平成25年度



1 募集定員

入学定員	推薦入試	社会人入試	一般入試		3年次編入学
			前期日程	後期日程	
93名	33名	若干名	50名	10名	4名

※一般入試(前期日程)の募集人員には、社会人入試の若干名を含む。
 ※入学定員及び推薦入試・3年次編入学の募集人員は、文部科学省に変更承認申請中です。

2 個別試験科目

区分	推薦入試	社会人入試	一般入試		3年次編入学
			前期日程	後期日程	
個別試験科目	小論文 (英文資料の読解を含む) 面接	面接	小論文 面接	看護学 英語 面接	
試験会場	新潟県立看護大学				
出願期間	H24.11.1(木)～ H24.11.8(木)		H25.1.28(月)～ H25.2.6(水)		H24.7.23(月)～ H24.8.1(水)
試験期日	H24.11.17(土)		H25.2.25(月) H25.3.12(火)		H24.8.31(金)
合格発表	H24.11.28(水)		H25.3.6(水) H25.3.22(金)		H24.9.12(水)

3 選抜方法等

1. 推薦入学試験

(1) 出願資格

次の①～④のいずれにも該当し、高等学校長又は中等教育学校長が責任を持って推薦できる者で、1校につき、5名以内とします。

- ①新潟県内の高等学校又は中等教育学校を平成25年3月卒業見込みの者
- ②調査書の全体の評定平均値が3.8以上である者
- ③看護学に深い関心を持ち、本学卒業後、その専門分野における実践及び教育・研究に携わっていく意欲を有する者
- ④合格した場合、本学に必ず入学することを確約できる者

(2) 選抜方法

小論文、面接及び出願書類の内容を総合して判定します。
 ※面接は、A～Eの5段階評価を行い、評価がEの場合は、合計点の如何にかかわらず不合格とします。

2. 社会人入学試験

(1) 出願資格

- 次の①～③のいずれにも該当する者としてします。
- ①大学入学資格を有する者
 - ②平成25年4月1日時点で、社会人の経験を3年以上(夜間・定時制・通信教育以外の学校、専修学校及び各種学校に在籍していた期間を除く。)有する者
 - ③看護学に深い関心を持ち、本学卒業後、その専門分野における実践及び教育・研究に携わっていく意欲を有する者

(2) 選抜方法

小論文、面接及び出願書類の内容を総合して判定します。
 ※面接は、A～Eの5段階評価を行い、評価がEの場合は、合計点の如何にかかわらず不合格とします。

3. 一般入学試験

(1) 出願資格

大学入学資格を有する者で、平成25年度大学入試センター試験で本学受験に必要な教科・科目を受験した者としてします。

(2) 選抜方法

前期日程：大学入試センター試験の得点結果、面接及び出願書類の内容を総合して判定します。
 後期日程：大学入試センター試験の得点結果、小論文、面接及び出願書類の内容を総合して判定します。

(3) 平成25年度大学入試センター試験で本学受験に必要な教科・科目(5教科6科目)

教科名	科目名	科目選択の方法
国語	「国語」	必須

地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	左記から1科目を選択 2科目受験の場合は 第1解答科目を採用
数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ・数学B」「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」	左記から1科目を選択
理 科	「理科総合A」「理科総合B」「生物Ⅰ」「化学Ⅰ」「物理Ⅰ」「地学Ⅰ」	左記から1科目を選択 2科目受験の場合は 第1解答科目を採用
外国語	「英語」	必須 「リスニング」を含む

(4) 試験科目・配点

区 分	大学入試センター試験					大学個別試験		合 計
	国 語	地 理 史 公 民	数 学	理 科	外国語 (リスニング含む)	小論文	面接	
推薦入試						200	100	300
社会人入試						200	100	300
一般入試	前期日程							
	後期日程	200	100	200	100	250	—	200
						100	100	1,050

4. 3年次編入学試験

(1) 出願資格

次の①、②いずれにも該当する者で、大学入学資格を有する(見込み)者に限る。

- ①看護系短期大学を卒業した者(平成25年3月卒業見込みの者を含む。)又は看護系専門学校(専修学校専門課程)を卒業した者(平成25年3月卒業見込みの者を含む。)
- ②看護師免許取得者(平成25年取得見込みの者を含む。)

(2) 選抜方法

看護学、英語、面接及び出願書類の内容を総合して判定します。

(3) 試験科目・配点

区 分	看護学	英 語	面 接	合 計
3年次編入	100	100	100	300

4 募集要項の請求方法

(1) 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページから「テレメール」や「モバっちょ」を利用して大学案内及び募集要項等の資料が請求できます。
 詳しくは、新潟県立看護大学ホームページ(<http://www.niigata-cn.ac.jp>)をご覧ください。

(2) 「テレメール」(インターネット又は自動音声対応電話)を利用する場合

①下記いずれかの方法で「テレメール」にアクセスしてください。

インターネット (パソコン・スマホ・携帯電話)	http://telemail.jp	携帯電話でバーコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要。
自動音声対応電話	IP電話 050-8601-0101 (24時間受付)	※IP電話への通話料金は、一般電話回線からは日本全国どこからでも3分毎に約1.1円。

②請求を希望する資料請求番号(6桁)をプッシュ又は入力してください。

資料名	資料請求番号	送 料	発送開始日
大学案内	568750	200円	随時受付中
一般入試学生募集要項	588750	200円	9月10日発送予定
大学案内・一般入試学生募集要項	548850	240円	9月10日発送予定
3年次編入学学生募集要項	588760	200円	随時受付中

③あとはガイダンスに従って登録してください。

「テレメール」に関する注意事項

- ・ 発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日になりましたら一斉に発送されます。その際は、発送開始日から2～3日程度で資料が届きます。
- ・ 発送開始日以降に請求された資料は請求してから2～3日程度で届きます。ただし、受付日時や地域、配達事情によっては、4日以上かかる場合もあります(お届けまでの日数は請求日の翌日を起算日としています)。なお、5日以上経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターへお問い合わせください。
- ・ 送料は、お届けした資料に同封されている支払い方法に従い、資料到着後1週間以内に表示料金をお支払いください。支払い方法は「郵便局・ゆうちょ銀行での払込み」「コンビニ支払い」「ケータイ払い(携帯電話通話料金と一緒のお支払い)」がご利用いただけます。なお、支払いに際して手数料が別途必要になります(手数料は、支払い方法によって異なります)。送料は資料の重量変更により変更になる場合がありますので、予めご了承ください。
- ・ 自動音声対応電話による請求の場合、住所・名前の録音時は、ゆっくりはっきりとお話してください。録音された音声不鮮明な場合は、電話で住所・名前を確認することがありますので、電話番号は必ずご登録ください。
- ・ 請求時期によっては資料がなくなり、早期終了する場合がありますので予めご了承ください。
- ・ 一般募集要項は、大学のホームページからの請求に限り、通常受付終了後でも引き続きテレメール速達対応(レターパック)にて請求受付を行います。
- 【通常受付期限】平成25年1月31日(木)正午まで 【速達対応受付期限】平成25年2月3日(日)正午まで
- 速達対応の送料は、上記(3)②に記載の通常受付の送料とは金額が異なります。詳しくは大学のホームページでご確認ください。

「テレメール」についてのお問い合わせは
テレメールカスタマーセンター 電話:050-8601-0102(9:30-18:00)

(3) 「モバっちょ」を利用する場合

①下記のいずれかの方法で「モバっちょ」にアクセスしてください。

パソコン	スマホ・携帯電話
http://djcm-b.jp/niigata-cn2/ (資料請求料金をクレジットカードにてお支払い)	 (資料請求料金を携帯電話の通話料金と一緒に支払う)

※携帯電話の機種、携帯電話会社との契約状況によってご利用できない場合があります。

②請求対象資料

資料名	送 料	発送開始日
大学案内	250円	随時受付中
一般入試学生募集要項	250円	9月中旬発送予定
大学案内・一般入試学生募集要項	300円	9月中旬発送予定
3年次編入学学生募集要項	250円	随時受付中

※料金は送料・手数料込みです。

「モバっちょ」についてのお問い合わせは
モバっちょカスタマーセンター 電話:03-3540-5005(10:00～18:00)

(4) 郵便局で請求する場合(10月より案内開始)

10月より郵便局(簡易郵便局除く)に設置される「国公立大学・短期大学及び通信教育課程、大学校 募集要項(願書)請求申込書」(郵便局用願書請求カタログ)に必要な事項を記入の上、送料と払込手数料(120円)を添えて、ゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口でお申し込みください。受付から1週間程度で資料が届きます(発送開始日以前のお申し込みでは発送開始日の翌日からおおむね2～3日程度で届きます)。郵便局用願書請求カタログは9月以降、高等学校で入手できる場合もあります。

「郵便局請求」についてのお問い合わせは
テレメールカスタマーセンター 電話:050-8601-0102(9:30～18:00)

(5) 大学に郵送で請求する場合

請求する封筒の表に「〇〇入試学生募集要項(又は大学案内)請求」(〇〇には入試区分を記入してください。)と朱書きし、返信用封筒(角型2号封筒に、郵便番号、住所、氏名を明記し、240円分の切手を貼付)を同封のうえ、下記請求先へ請求してください。
 出願締切を十分考慮して、早めに請求してください。

請求先
 〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地
 新潟県立看護大学 教務学生課 教務係

(6) 大学窓口で受け取る場合

月曜日から金曜日(祝日を除く。)の8時30分から17時までの間に事務室窓口にお越しください。

CAMPUS LIFE Q & A

こんなコト、あんなコト、期待も不安も学生生活の新しい環境にはつきもの。答えます、あなたの質問に。
 (みなさんからいただいた質問のうち、数の多かった質問について、掲載しました。)

Q 入学料、授業料などはいくらですか?
A 入学料は、新潟県の住民28万2千円、新潟県以外の住民56万4千円となっています。授業料は平成23年4月現在、53万5千8百円と規定されていますが、今後改定された場合は、改定された額を適用します。その他、後援会費4万8千円(4年間)などが必要です。

Q 奨学金制度はありますか?
A 奨学金制度には日本学生支援機構、その他地方公共団体等によるものがあります。ただし、採用条件を備えていても奨学金採用数が限られているため、必ずしも希望者全員が採用されるとは限りません。手続きの方法や詳細については、事務局にご相談下さい。

Q 学生寮はありますか?
A 学生寮はありません。希望する学生にはアパート情報を提供します。希望する方は気軽にご相談下さい。大学の近くに多くのアパートが建築されています。入学予定者にはアパート情報を送付しています。

Q 推薦入試の小論文と面接について
A 小論文については、英文資料の読解を含み、90分の試験時間です。内容は、分析能力、感受性、英文内容把握能力などを評価するものとなっています。面接は個人面接です。

Q 教員の陣容はどのようになっていますか?
A 本学は、学問としての看護科学を学び、実践的能力、コミュニケーション・コーディネート能力や生涯学習能力を備えた「専門的職業人」を育成します。これらの特色あるカリキュラムを実施するため、専任教員を52名配置しています。なお、52名のうち看護系の教員は42名となっており、専門教育に力を入れております。

Q 授業についていけるか不安です。大丈夫でしょうか…?
A 初めて学ぶことばかりで、誰でも不安に思うかも知れませんが、でも心配はありません。本学では、皆さんが必要とする技術や知識がしっかりと習得できるように、各専門分野ごとに優れた先生方がわかりやすく授業を進めていきますので、安心して勉学に励んでください。また、わからないことや疑問点があったら、積極的に尋ねてください。わかりやすくお答えします。

Q 生活や学習について悩みがあった場合、相談に乗ってくださるところはありますか?
A 1～3年次には担任教員を配置しています。また、各教員はオフィス・アワーを設け、授業についての質問や学習に関する相談に乗れる体制を整えています。修学・進路・対人関係などの悩みを相談できるよう、学生相談カウンセラーを週1日配置しています。

Q アルバイトをしたいけれど、できるんですか? アルバイト情報はあるのですか?
A 学生時代はいろいろな経験をすることも大切な勉強です。学生としてふさわしいアルバイト情報を掲示板等で提供します。



看護学研究科 (修士課程)

受験資格 について

次の各号のいずれかに該当する人は出願することができます。

- (1) 国内・国外の大学を卒業した者（及び卒業見込みの者）
- (2) 特定の専修学校の専門課程を修了した者（及び修了見込みの者）
- (3) 文部科学大臣の指定した者
- (4) 本学大学院の個別の審査によって認められた者*

※ (4) に該当して出願しようとする人は、事前に本学大学院の「出願資格審査」を受けることが必要です。審査基準の概要は以下の通りです。

- ア 大学在学3年以上で、英語力がある一定レベル以上の者
- イ 短期大学、高等専門学校、各種専修学校の卒業（修了）者で、看護師、保健師、助産師のいずれかの資格を有しており、かつ実務経験5年以上、あるいは研修機関における看護教員養成課程を修了、あるいは英語力がある一定レベル以上の者、など所定の条件を満たしている者。（詳しくは、募集要項をご覧ください。）

長期履修 制度 について

仕事、育児、介護等の事情で標準の年限（2年間）での修業が困難な学生には、修業年限を3年とする長期履修制度を設けています。なお、授業料については標準修業年限（2年間）と同額です。

科目構成群と 看護専門分野 について

本学大学院の授業科目は、「基盤看護分野」、「共通基盤分野」、「専門分野」の3分野から成ります。

- (1) 「基盤看護分野」は、5科目から構成され、専門的な看護実践能力を養うために、いずれの専門分野においても基盤となる科目をおいています。
- (2) 「共通基盤分野」は、10科目から構成され、幅広い見識を身に付け、学際的な視野に立って看護の実践に活かせる科目をおいています。
- (3) 「専門分野」は、「看護管理学」「基礎看護学」「母性看護学」「小児看護学」「成人看護学」「がん看護学」「老年看護学」「精神看護学」「地域看護学」の9領域から成り、それぞれ4～8の講義科目や演習科目をおいています。各領域における課題について、各自の関心に沿って学習し、理論的、実践的な学びを深めます。

専門看護師 (CNS) 教育課程 について

本大学院では専門看護師受験資格を得るための教育機関として、平成20年度に「がん看護」と「地域看護」の教育課程の認定を受けました。また平成24年度より「老人看護」の資格取得に対応する科目も開講します。

選抜方法等 について

- (1) 募集人員 15名
- (2) 選抜方法 学科試験（英語・看護専門科目）、面接

(24年4月現在) 授業料など について

入学考査料は30,000円です。入学料は新潟県住民が282,000円、新潟県以外の方は564,000円です。授業料は年額535,800円です。今後改定された場合は、改定後の額を適用します。

授業科目

- 基盤看護分野(必修) 看護学研究法 看護理論 看護倫理特論
- 基盤看護分野(選択) 文献講読 看護情報統計学
- 共通基盤分野(選択) 病態治療学 運動機能障害特論 形態機能学特論 疫学 人類学特論
対人関係特論 家族関係特論 健康社会学 看護教育学 看護政策論
- 専門分野(選択)

- **「看護管理学」** 看護管理学特論 看護管理学援助論Ⅰ 看護管理学援助論Ⅱ 看護管理学特別演習
- **「基礎看護学」** 基礎看護学特論 基礎看護学援助論Ⅰ 基礎看護学援助論Ⅱ 基礎看護学特別演習
- **「母性看護学」** 母性看護学特論 母性看護学援助論Ⅰ 母性看護学援助論Ⅱ 母性看護学特別演習
- **「小児看護学」** 小児看護学特論 小児看護学援助論Ⅰ 小児看護学援助論Ⅱ 小児看護学特別演習
- **「成人看護学」** 成人看護学特論 成人看護学援助論Ⅰ 成人看護学援助論Ⅱ 成人看護学特別演習
- **「がん看護学」** がん看護学方法論一特論Ⅰ がん看護学特論Ⅱ がん看護学特論Ⅲ がん看護学援助展
開論Ⅰ がん看護学援助展開論Ⅱ がん看護学特別演習Ⅰ一演習Ⅰ がん看護学演習Ⅱ
がん看護学演習Ⅲ
- **「老年看護学」** 老年看護学特論Ⅰ 老年看護学特論Ⅱ 老年看護学特論Ⅲ（在宅ケア提供組織活動論）
老年看護学特論Ⅳ（老年看護学援助展開論） 老年看護学特別演習Ⅰ 老年看護学特別
演習Ⅱ
- **「精神看護学」** 精神看護学特論 精神看護学援助論Ⅰ 精神看護学援助論Ⅱ 精神看護学特別演習
- **「地域看護学」** 地域看護学方法論 地域看護学援助展開論 学校保健・養護教育展開論 産業看護展
開論 地域看護学特別演習Ⅰ 地域看護学特別演習Ⅱ

- 専門分野別課題実習（CNS）（必修）
- 専門分野別課題研究（CNS）（必修）
- 看護学領域特別研究（必修）

科目等履修生 について

受講した科目の単位取得ができ、将来大学院に入学した時に単位認定されることも可能です。

- (1) 出願資格について：大学院の出願資格と同じです。
- (2) 履修科目等について：履修を希望することができる授業科目は、当該年度に開講する科目で、本大学院生の受講に支障がなく、本大学院が科目等履修生の受講を認めた科目に限ります。
- (3) 授業料について：授業料は1単位当たり14,800円です。今後改定された場合は、改定後の額を適用します。
- (4) 選考方法：書類審査、面接





看護研究交流センター

大学と地域をつなぐ
情報交流をめざします。

新潟県立看護大学では、看護研究交流センターを大学に併設しています。

このセンターは、大学と地域の交流の場です。私たちの大学の教育・研究の成果を地域でいきいきと生きていく人々を強く支えています。皆さんからの要望をもとに、5つの部門の活動を柱にして、大学の教職スタッフが発信していきます。

センターの組織



看護研究交流センターの主な事業・業務

- ① <先駆的学習支援>
看護・医療・福祉分野の実践や研究に関する新しい知見やトピックスについて、広く国内外の権威ある知識人を招聘し、公開講座やシンポジウムを開催することにより、地域住民の方々に学習の機会を提供します。
- ② <看護職学習支援>
看護の専門職がいつでもどこでも学習できるようニーズに応えます。「どこでもカレッジプロジェクト」を立ち上げ、専門職向けの学習プランを展開しています。eラーニングのプログラムもあります。
- ③ <地域社会貢献>
地域で暮らす人々が豊かにいきいきと暮らすことを支えています。そのために開業医、コメディカルスタッフ、看護職者と地域住民との交流会として「いきいきサロン」を月1回のペースで開催し、意見交換の場や学習機会を提供しています。
- ④ <地域課題研究開発>
保健医療現場における専門職が持つ新しい研究課題を開発します。
- ⑤ <特別研究>
新潟県が行っているグリーンツーリズムの考えに、新たにメディカルの視点を加えて、上越地域の活性化をめざした「メディカルグリーンツーリズム」事業を実施します。首都圏で暮らす上越地域出身の方々と交流をする中で新しい安心の形を模索し、提供します。



メディカルグリーンツーリズム
ノルディックウォーキングの様子



いきいきサロンの様子

図書館

採光のとれた ゆったりした館内で看護学や医学、
自然科学を中心とした資料にじっくり向き合うことができます。

半円形2階建ての明るい館内に、1階48席、2階32席の閲覧席があり、そのうちの5席はノートパソコン専用席となっています。その他に3席のマルチメディアブースと6席の情報検索用ブースがあります。

蔵書数は看護学、自然科学分野を中心に約58,000冊あり、この他に購読雑誌が110タイトル、視聴覚資料が約2,100巻あります。当館の特色として、一般の書架のほかに本学資料、地域資料、新潟県中越大震災および中越沖地震関係資料を中心とした災害看護・地震資料の特設コーナーが設置されています。これらは貸出や必要に応じて複写ができます。また、図書館管理システム「情報館V7」を導入し、WebOPACによる蔵書検索もできます。

オンラインデータベース

医学中央雑誌Web、CINAHL、PsycINFO、最新看護索引Web、CiNii、メディカルオンラインなど6種類と契約しています。



開館時間

平日(月~金)が9:00~20:30、土曜日は9:30~16:30です。日曜・祝日のほか、平日であっても大学で決めた休館日がありますので、事前に電話またはホームページで確認してください。また、知りたい情報がある場合に、図書館員が相談に応じる参考調査(レファレンス)サービスも行っております。

近隣の看護や介護に携わる方をはじめ、多くの学外の方にご利用いただいております。ぜひご来館ください。

URL:<http://lib.niigata-cn.ac.jp>

平成24年度 入学生の状況

1. 選抜区分別の入学者の概況

選抜区分	選抜実施日	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率	入学者数	
							H24年度 (H23年度)	H23年度
特別選抜	一般推薦	H23.11.19	30名	57名	30名	1.90	30名	(31名)
	社会人特別選抜	H23.11.19	若干名	7名	7名	2.33	3名	(2名)
一般選抜	前期日程	H24.2.25	50名	148名	51名	2.69	46名	(47名)
	後期日程	H24.3.12	10名	136名	46名	3.07	14名	(11名)
合計	—	90名	348名	247名	99名	2.49	93名	(91名)

2. 県内者の状況 ※

地域区分	女性	男性	合計
上越	21名	5名	26名
中越	16名	2名	18名
下越	29名	3名	32名
合計	66名	10名	76名

3. 県外出身者の状況 ※

岩手	秋田	山形	福島	東京	富山	長野	岐阜	合計	内訳	
									女性	男性
1名	3名	1名	2名	1名	1名	7名	1名	17名	15名	2名

※社会人特別選抜による入学者は出願時の現住所による

卒業時に取得できる資格

- 看護師国家試験受験資格
- 保健師国家試験受験資格^{※1}
- 助産師国家試験受験資格^{※2}

※1 保健師国家試験合格後、教育委員会への申請により養護教諭2種免許が授与されます(本学で所定の単位修得が必要です)。 ※2 自由選択科目(助産学)を履修した者

国家試験受験状況

	看護師				保健師				助産師			
	受験者数	合格者数	合格率	全国合格率	受験者数	合格者数	合格率	全国合格率	受験者数	合格者数	合格率	全国合格率
H17年度	89名	81名	91.0%	88.3%	88名	74名	84.1%	78.7%	1名	1名	100.0%	98.1%
H18年度	92名	90名	97.8%	90.6%	100名	100名	100.0%	99.0%	—	—	—	94.3%
H19年度	90名	88名	97.8%	90.3%	97名	92名	94.8%	91.1%	—	—	—	98.1%
H20年度	85名	81名	95.3%	89.9%	87名	86名	98.9%	97.7%	—	—	—	99.9%
H21年度	89名	89名	100.0%	89.5%	92名	85名	92.4%	86.6%	2名	2名	100.0%	83.1%
H22年度	87名	86名	98.9%	91.8%	92名	85名	92.4%	86.3%	3名	3名	100.0%	97.2%
H23年度	89名	85名	95.5%	90.1%	94名	84名	89.4%	86.0%	4名	4名	100.0%	95.0%

平成23年度 卒業生進路状況

1. 卒業生の数

	看護学部	3年次編入	計
女子	80名	5名	85名
男子	9名	0名	9名
計	89名	5名	94名

2. 進路状況

(1)男女別

	県内就職	県外就職	進学	その他	計
女子	50名	31名	3名	1名	85名
男子	8名	1名	0名	0名	9名
計	58名	32名	3名	1名	94名

(2)出身地別

就職・進学先	出身地	看護師	保健師	助産師	養護助教諭	看護助手	進学	その他	計
県内	新潟県出身	46名	4名	2名	1名	2名	3名	0名	58名
	県外出身	3名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	3名
県外	新潟県出身	13名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	13名
	県外出身	14名	2名	2名	0名	1名	0名	1名	20名
計		76名	6名	4名	1名	3名	3名	1名	94名

3. 就職状況(施設別)

就職先	所在地県内	所在地県外	計
国立病院	3名	2名	5名
県立(市立)病院	23名	6名	29名
大学附属病院	3名	4名	7名
法人その他病院	24名	18名	42名
行政(保健師)	4名	2名	6名
学校(養護助教諭)	1名	0名	1名
計	58名	32名	90名

卒業後の進路

高齢化の進展や介護保険制度の施行などにより、医療・保健・福祉の連携が重視されるようになり、看護職のニーズは、病院以外の福祉施設や地域、家庭へと拡大しています。主な進路は以下のとおりです。

- 病院
患者さんの病気の回復を助けます。
- 訪問看護ステーション
自宅で療養している人々へのケアをします。
- 老人保健施設・特別養護老人ホーム
病気や障害を持ち施設で暮らしている高齢者の日常生活を支えます。
- 保育所
子供の健康と成長を守ります。
- 小・中・高校保健室
生徒の健康管理や相談に応じます。
- 研究所
最先端の看護の研究を進める他、企業の製品開発の研究に参画します。
- 保健師・市町村
地域の人々の健康管理や相談に応じます。
- 企業内の健康管理室
働く人々の健康管理をします。
- 大学院進学
専門職としての研究方法を学び、現場の看護をよりよくするために専門看護師や看護管理者、大学の教員として活躍します。
- 診療所
地域の人々の病気の回復を助けます。
- 看護の教育機関
看護学生の教育・指導にあたります。
- 専修学校等への進学
助産師、養護教諭1種免許を所得するために進学します。
- 地域包括支援センター
地域の人々の保健・医療・福祉の総合マネジメントをします。
- 海外での看護活動
JICA(国際協力事業団)や青年海外協力隊などの活動に参画します。

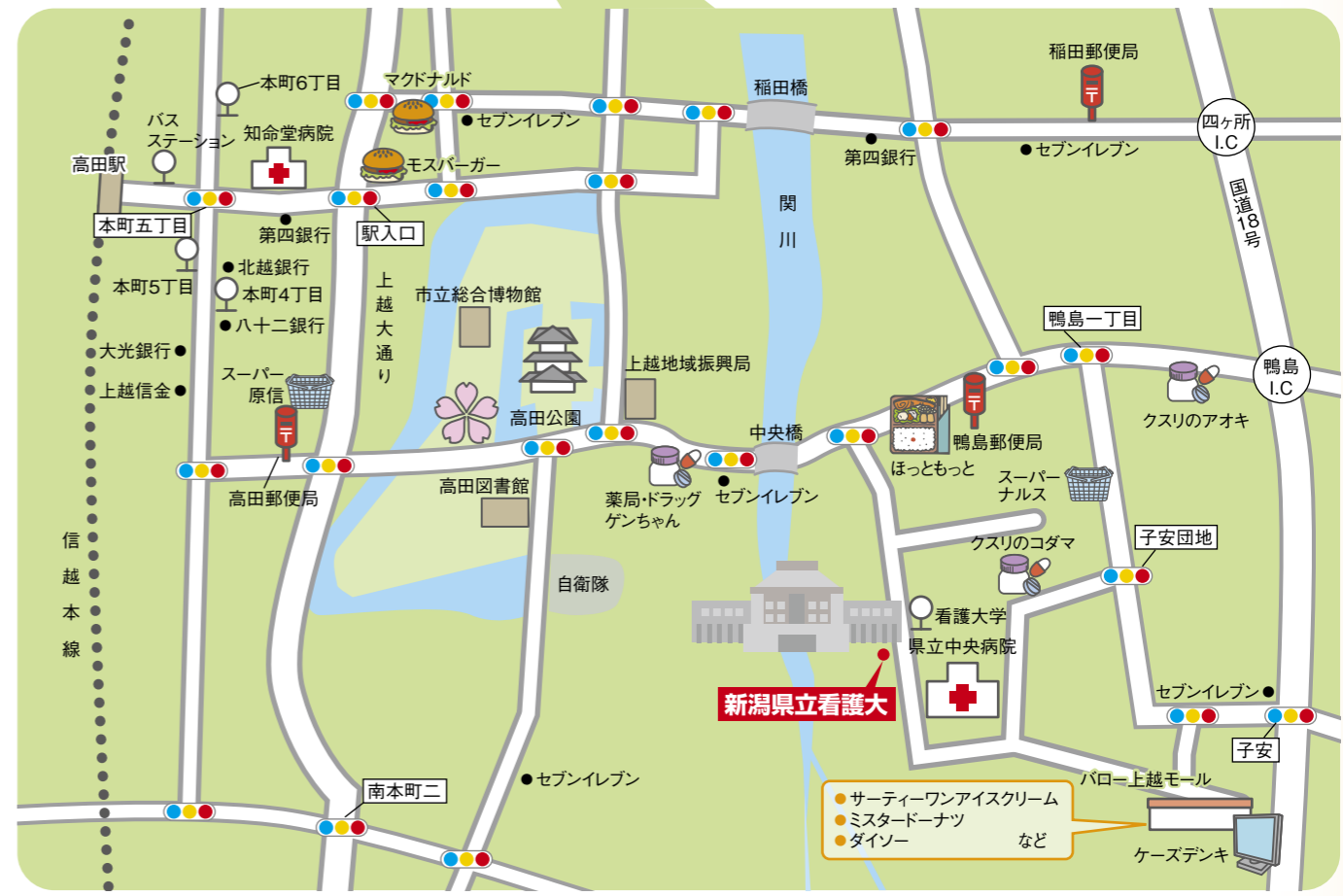


スタート地点は 上越市。

充実したキャンパスライフの拠点、上越市。豊かな自然に恵まれた新潟県西部の商工業都市です。春日山城下町、高田城下町として長い歴史と文化が引き継がれています。また快適な都市機能を持ち陸路・海路ともに交通の要衝ともなっています。



大学の周囲には実習基幹病院である県立中央病院をはじめ、郵便局やスーパー、ショッピングセンター等が充実しており落ちついた環境の中でじっくりと学ぶことができます。





新潟県立看護大学

住所／〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地
問い合わせ先／新潟県立看護大学 教務学生課
tel.025-526-2811 fax.025-526-2815

URL <http://www.niigata-cn.ac.jp>
E-mail kyoumu@niigata-cn.ac.jp



FSC® 認証は、原材料として使用されている木材が適切に管理された森林に由来することを意味します。